

# 市議会だより さつて



権現堂公園に咲く桜  例年よりも早い開花となりました！

## 3月定例会のおもなことから

- ・ 令和5年度当初予算等 ..... 2~4ページ
- ・ 各常任委員会での審査 ..... 5~7ページ
- ・ 市政に対する一般質問 ..... 8~15ページ
- ・ 議決結果の一覧 ..... 16ページ

No.106  
2023年  
5月

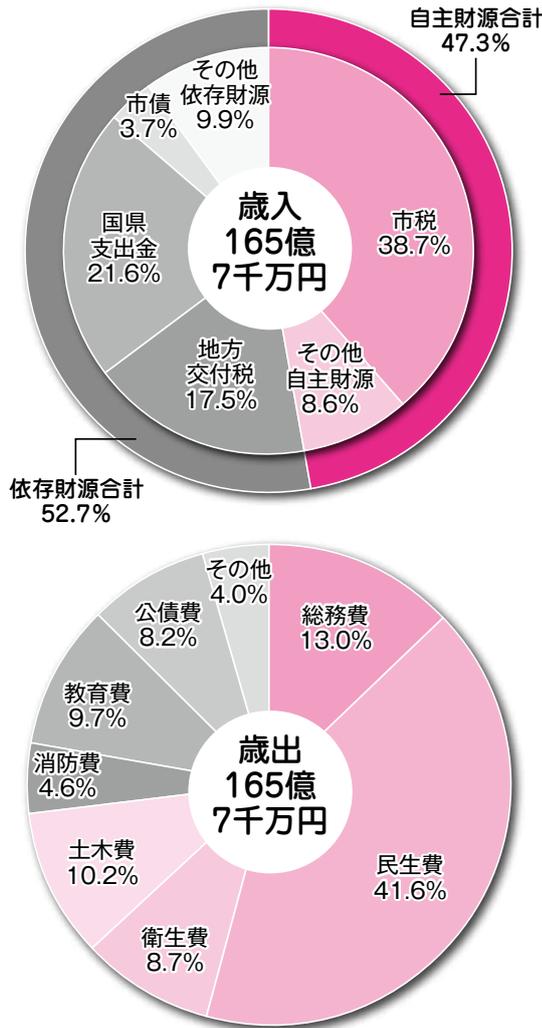
# 令和5年度 一般会計予算成立

一般会計 **165億7,000万円** (前年度比 4.0%増)

## 歳出

主な事業は物価高騰に伴い学校給食費の値上げ相当額の補助、就学前の子どもに幸手産米を配付。公民館のWiFi設備を利用し、高齢者等を対象にスマートフォン講座の開催。がん検診では、集団検診に加え、個別検診を拡充など。

## 一般会計



## 歳入

歳入総額は前年度比**6億3000万円(4.0%)増**  
市税は前年度比**2.0%増の64億761万9千円**

## 令和5年 3月定例会

令和5年3月定例会は2月17日から3月20日までの32日間の日程で開かれました。今定例会では、条例の制定・改正案11件、4年度補正予算案5件、5年度当初予算案8件、補正予算案1件、人事案件4件、諮問案件3件、議員提出による規則制定案1件の合計33件が提出されました。審査の結果、条例案2件を除き、31件が原案のとおり可決・同意されました。一般質問では、14人の議員が市政をただしました。

## 歳出性質別

(単位:千円)

区分	令和5年度	
	予算額	小計(割合)
義務的経費	人件費	3,259,316
	扶助費	4,053,288
	公債費	1,363,392
投資的経費	普通建設事業費	713,833 (4.3%)
その他経費	物件費	3,010,837
	維持補修費	92,561
	補助費等	1,983,786
	繰出金	1,929,269
	積立金	102,217
	貸付金	31,501
	予備費	30,000
歳出合計	16,570,000	7,180,171 (43.3%)

※繰出金とは一般会計から各特別会計に繰り出す支出です。

## 特別会計

(単位:千円)

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	6,278,873
後期高齢者医療特別会計	868,906
介護保険特別会計	4,514,599
農業集落排水事業特別会計	45,003
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	309,554
合計	12,016,935

(水道事業および公共下水道事業を除く。)

令和5年3月定例議会  
本会議議案質疑内容

(議案第2号)  
幸手市庁舎建設審議会  
条例

**質疑**  
審議会に諮問する範囲、対象を伺います。

**答弁**  
庁舎整備に係る基本構想の内容について、7回程度の審議会を経て、答申をいただく予定です。審議内容は、現庁舎の抱える課題、新庁舎建設の必要性、新庁舎建設に向けた基本理念や基本方針、新庁舎機能の検討、新庁舎適正規模の算定、建設候補地の比較検討、事業手法、事業スケジュールや概算事業費などを想定しています。

**質疑**  
委員の割り振り人数を伺います。

**答弁**  
委員13人以内で組織します。知

識経験を有する者を2〜3名、地域団体等の代表者を8〜9名、その他市長が特に必要と認める者として2〜3名程度を予定しています。

(議案第5号)  
幸手市保健福祉総合センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

**質疑**  
入浴施設の廃止に至る経過と庁内協議について伺います。

**答弁**  
令和2年11月に幸手市公共施設個別施設計画を策定し、天神の湯は老朽化が進行していることから、令和11年度からの第2期を目安に廃止することを位置づけるに至っています。

その後、協議の場を3回設定し、昨年8月23日開催の幸手市公共施設等アセットマネジメント推進会議にて、天神の湯の方向性を協議した結果、公共施設個別施設計画における位置づけを前倒しして、天神の湯を廃止することの結

論に至りました。さらに同年9月26日開催の政策会議及び10月3日開催の庁議に諮られ、その結果、天神の湯は令和5年、今年6月末日をもって廃止とする最終結論に至ったものです。

**質疑**  
令和2年に434万8300円、令和3年に522万1656円の修繕費があり、1日も開館しないで閉館という理由を伺います。

**答弁**  
この修繕は実施により、これまでの不具合は解消され、問題なく完了しました。

令和4年1月の下旬以降に営業の再開を事実上阻む原因は、浴室からの水漏れ、水栓口、配管の水漏れ等々によるものです。新たな事象が生じたため休館をせざるを得なくなりました。

(議案第17号)  
令和5年度幸手市一般会計予算

**質疑**  
市長の予算編成方針について伺

います。

**答弁**  
第1として、総合振興計画等に基づく着実な行財政運営です。

第2として、ウィズコロナを踏まえた行政運営です。

第3として、DXの推進です。

第4として、的確な経常経費の見積りです。

第5として、歳入の確保と新たな財源の創出です。

令和5年度予算は、私の信条である市民本位の行政、未来志向のまちづくりをさらにスピード感を持って進め、幸手市に新たな価値を創造するための予算を編成するものです。

(決議案第1号)  
木村治夫議員の議員辞職勧告決議

無記名投票の動議があり、賛成多数で可決されました

**(議案第5号)**  
**幸手市保健福祉総合セン  
 ター設置及び管理条例の  
 一部を改正する条例**

**反対討論**

青木 章

本案は、ウエルス幸手の入浴施設を廃止とする改正案であり、市民サービスの低下を意味します。木村市長は、老人福祉センターの無料浴室も令和4年3月に廃止しました。ウエルス幸手「天神の湯」は新型コロナウイルスの影響により令和2年12月より休館となり、その間約1千万円もの税金を使い改修しました。その後一日も開館することなく廃止にするのは、市民の税金約1千万円を無駄使いする内容で市長の対応が厳しく非難される案件です。議会の否決は、市民が木村市長に対して不信任に値するものです。速やかに「天神の湯」再開を行なうよう、予算措置をすべきです。

**賛成討論**

坂本 達夫

幸手市には様々な課題があります。本庁舎の耐震性の問題、消防署の建替え問題、桜泉園の煙突問題、東武鉄道の西側では南北を走

る幹線道路がなく、狭い道路を多くの車がスピードを出して走り、市民は危険な道路の中で生活しています。洪水対策の充実も待ったなしです。天神の湯、お風呂の問題は、私は個人や民間施設の問題と考えます。毎年約2500万円以上の赤字を計上している天神の湯は廃止し、市は市の課題に対処すべきです。以上、天神の湯を廃止することに賛成します。

**反対討論**

武藤 壽男

天神の湯の使用料金は通常開館の場合、年間約9万6千人が利用し約1600万円程度、一方経費は、施設管理委託料約1050万円程度、光熱費800〜900万円程度であり、修繕費等をもみても市の負担は年間約500万円程度と見られます。

総利用者が9万5千人を超えている。60歳以上の高齢者7万人の利用者がある。独居高齢者の利用が多い。障がい者利用の施設で再開の期待がある。老人福祉センターの施設は廃止され唯一の施設である等の理由により、廃止した場合の代替案なく、必要とされる維持管理の積算も示されず、天神の湯の廃止となる条例の改正には反対します。

**(議案第17号)**  
**令和5年度幸手市一般会  
 計予算**

**反対討論**

大平 泰二

20年以上放置してきたダイオキシン類まみれのゴミ焼却場の解体工事、老朽化した消防署の新築工事、後数年と言われているゴミ焼却灰最終処分場、少子化による小学校の統廃合、学校給食の完全無償化(全国254自治体実施)、18歳までの医療費無料化、市内循環バス往路路線と東鷲宮駅路線の復活。市内病院を中心としたバス停の設置。お年寄り、障害者への登録制による無料タクシー券の発行、天神の湯の再開、白線が消えたままの市道又は劣化した市道の整備、治水対策等全て「待ったなし」です。このような予算措置がされていません。

**賛成討論**

武藤 壽男

執行部の皆さん、街づくりの構想は、その基本は、実現可能な構想を自ら発想し、実現可能な事業計画と財源計画を立ててください。今厳しい状況にあります。財政指数だけでなく、厳しい時こそ財政

が回る範囲内で市債を最大限活用し、国庫支出金等も獲得し、財政運営をしなければ活路は開けないと思います。どうか、人口は減少しても、規模にあったコンパクトな街を目指して、真の自治を確立し、時代にあつた幸手市の建設を常にお願ひ申し上げます。議会での審議の内容に充分配慮して戴き、市民生活の安定のためにも予算は必要であり、賛成致します。

**人事案件**

**公平委員会委員**

山口 寿通氏  
 河村 成子氏  
 野村 茂氏

を連任することに同意しました。

**固定資産評価審査委員会委員**

小森 谷 進氏

を連任することに同意しました。

**人権擁護委員**

小林 達郎氏  
 小林 弘和氏  
 高島 勝也氏

を推薦することに同意しました。

総務常任委員会

幸手市職員定数条例の一部を改正する条例

(議案第1号)

問 定数を310人から320人に増やすことに至った経緯と理由は。

答 来年度から定年年齢の引上げが段階的に始まる。1年ごとに1歳ずつ引上げて、最終的には65歳が定年となるが、この年齢の引上げ移行期間中は、定年退職者が2年に1度生じることとなる。これまで毎年度の退職予定者数などを見込んで定数の範囲内で職員採用を行ってきたが、職員採用の平準化を図るよう国からの助言もあり、毎年度、一定数の職員採用を進めたいと考えている。退職者が2年に1度となることで、一時的に、現在の市長部局の職員定数である310人を超過するおそれがあるため、320人へ変更するものである。

例 幸手市庁舎建設審議会条例

(議案第2号)

問 審議会を条例で定める附属機関とする理由と、要綱や規則に基づいた私的諮問機関とする考えはなかったのか。

答 最近、庁舎を整備した13自治体のうち7つの自治体が条例で審議会を立ち上げている。市としては、きちんとした形で有識者を招き、市長からの諮問に対して正式な形での答申をいただき、しっかりとした立ち位置を進めていきたい。よって、要綱や規則による私的諮問機関ではなく、条例での設置を提案した。

※審議を進める中、幸手市庁舎建設審議会条例はさらに検討、審査をする必要があるとの動議がなされ、採決の結果、賛成多数にて、閉会中の継続審査とすることに決した。

令和4年度幸手市一般会計補正予算 第10号

(議案第12号)

問 地方交付税1億1千981万9千円の増額理由は。

答 令和4年12月2日に国の第2次補正予算が成立し、それを受けて交付税の追加交付、臨時経済対策債として、1億1千246万8千円、および当初の交付予定額の調整戻し額として、735万1千円を合わせて、1億1千981万9千円が交付された。

問 公用車購入費の内容と納期は。

答 1台がダイハツ・タント161万8千円、もう1台がダイハツ・ミライース116万4千円。予算の可決後、5月または6月に発注を行えば、納車まで3か月程度と考えている。

問 国の補正予算に伴って繰越明許費の追加補正があったが、この繰越明許された事業は、いつ頃までに執行されるのか。

答 できる限り早く事業に着工させたい。期限が長くかかりそうなものから優先して、前倒しで事業を執行し、可能な限り早く終わらせ、地域経済に貢献ができる事業として繰越明許費に計上した。

※主な事業として、放課後児童クラブ室新設事業、出産・子育て応援事業、粗大ごみ処理施設整備事業、道路維持事業、小中学校施設改修事業などがある。

令和5年度幸手市一般会計予算

(議案第17号)

問 地方交付税、総額29億円の算定理由は。

答 令和4年度の交付見込み額として、国が示した地方税制対策1.7%増の伸び率を乗じて算出したが、若干減額の修正をしている。臨時財政対策債の償還減があることや、産業団地関連の奨励金が入ったことによる若干の収入増が見込めるものの、人口減少等の影響も鑑みて、予算計上した。

問 東西自由通路設置ピアノ管理業務委託料の内容は。

答 利用時間前後の管理として、開始前にピアノ周りのベルトインパーテーションの移動と受付簿の準備、利用後には、ピアノの清掃、受付簿の回収、中へ入れないようベルトインパーテーションで区切ること、また、日々の安全確認等が委託内容である。

## 文教厚生常任委員会

### 幸手市犯罪被害者等支援 条例 (議案第3号)

**問** 全国的に、このような条例を制定しているのか。

**答** 国の犯罪被害者等基本法により、地方自治体にも犯罪被害者等の支援の責務が定められており、全国的な動きである。

### 幸手市保健福祉総合セン ター設置及び管理条例の 一部を改正する条例 (議案第5号)

**問** 天神の湯はこれまでお金をかけて修繕を行ってきたが、再開せずに閉館するのか。

**答** コロナ禍により休館中に、収束した段階で速やかに再開したいと修繕を行い、この修繕により把握していた不具合は解消され、開館に向けての準備をしていた。

しかし、新たに別の不具合が生じ、解消するためには更に3千万円程度の金額がかかることから、

再開を断念し、廃止の条例を提出した。

**問** 年間9万人以上の方が利用している。再開希望者の声をどう考えるか。

**答** 天神の湯廃止に伴って、市長からは高齢者福祉の向上に資する新たな施策を検討するよう指示があった。今後鋭意検討していく。

**問** 廃止の場合の施設整備総合管理業務委託料はどうか。

**答** 令和4年度当初予算は455万4千円、令和5年度は292万8千円で差引き163万4千円、率にして35・9%の減となる。

**問** 福祉の本質から風呂は付加サービスと考える。開館したがまた閉館の可能性も考えての判断か。

**答** 様々な要因を勘案して結論を出した。

**問** 廃止にあたりアンケート調査

を検討したか。また、無駄となる修繕費の責任をどう考えるか。

**答** アンケート調査は協議の段階で議題には上がったが結果的には行わなかった。また、あくまで開館に向けて鋭意努力してきた結果の投資とご理解いただきたい。

### 令和4年度幸手市一般会 計補正予算 第10号 (議案第12号)

**問** 出産・子育て応援交付金2450万円の内容は。

**答** 令和4年4月から令和5年3月までに出産された195人と、妊娠届を出された方が対象で、妊娠届け出時と出産時にそれぞれ5万円が交付されるものである。

**問** 幸手小学校家庭科室改修工事設計業務委託の内容は。

**答** 幸手小学校の放課後児童クラブを増設するにあたり、増設部分に隣接する家庭科室を校舎内の他の教室を改装して移すための設計業務である。

### 令和5年度幸手市一般会 計予算 (議案第17号)

**問** 地域公共交通計画策定業務の委託内容は。

**答** 地域の移動手段を確保するために、地域関係者と協議しながら、公共交通の方向性や事業体系を定めるものである。

**問** 上高野小学校放課後児童クラブ新設工事の内容は。

**答** 現在設置している放課後児童クラブと同程度の広さと機能を有したクラブ室を新設する。

**問** パーソナル知育  
絵本作成業務の内容とは。

**答** 主に2歳児を対象に、パーソナル絵本づくりを通して親子の愛着形成に結び付けようという埼玉県初となる新規事業である。

**問** 学校給食物価高騰負担軽減補助金109万4千8千円の内容は。

**答** 令和5年度給食費値上げ分を補助し、保護者の負担を軽減する。



# 建設経済常任委員会

## 幸手市手数料条例の一部を改正する条例 (議案第11号)

**問** 新たな手数料を設定することとなる申請はどのようなものか。また、今後幸手市に、この申請が出される見込みはあるか。

**答** 建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の一部が改正されたことに伴い、新たに申請手数料を設けるものである。新たに設定した手数料の申請は、今のところ見込んではいない。

## 令和5年度幸手市一般会計予算 (議案第17号)

**問** 中心市街地にぎわい創造事業補助金の内容は。

**答** 中心市街地の活性化を資するため、市では、平成30年度に「中心市街地にぎわい創造方針」を策定し、商工会とともに事業の推進を図っている。中心市街地に人が集まり活性化が図られるような



▲中央通りの空き店舗を活用した様子

「にぎわい事業」に対して、補助金を支出している。

**問** 農業振興地域整備計画変更業務について、この計画変更は何年振りの変更となるのか。計画区域の面積に変更は生じるのか。

**答** 平成9年度の計画が最後であり25年振りの見直しとなる。これまで農用地域をエリアで管理していたものを、登記簿上の1筆ごとに積み上げていくので、面積は変わってくるの見込んでいます。

**問** 河川費の雨水排水ポンプ修繕工事180万円の内容は。

**答** 第2ポンプ場の通報システム

が故障している。ポンプ場から異常が感知されると、職員の携帯に自動で音声案内が来るシステムだが、ポンプの稼働には問題はない。まず、この修繕に80万円を見込んでいます。そのほか、市内のポンプについて、何か異常や故障があったときに対応するため100万円を予算計上した。

## 令和5年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算 (議案第22号)

**問** 物件移転補償費1億4301万円の内容は。

**答** 家屋の物件移転補償として建物の6棟、工作物・看板が2か所その他として水道、電柱等の移設や工事に伴う地盤変動に対する補償を見込んでいます。

## 令和5年度幸手市水道事業会計予算 (議案第23号)

**問** 建設改良費2億3502万9千円において、令和5年度での管路の改修計画はどの程度になっているか。

**答** 老朽管も含め、管路の改修計

画は、全部で4件を予定している。その総延長は333・2mの予定である。老朽管布設替工事、下水道工事に伴う配水管の布設替工事、駅西口土地区画整理工事に伴う配水管布設替工事など、合計で1億2664万4千円を見込んでいます。

## 令和5年度幸手市公共下水道事業会計予算 (議案第24号)

**問** 汚水管渠修繕費941万6千円の内容は。

**答** 下水道管の管渠新設工事、公共マスの修繕工事、取付け管の修繕工事として、941万6千円を予定している。



3月9日、木村治夫議員の建設経済常任委員長の辞職を受け、指名推薦により青木 章議員が新たに建設経済常任委員長となりました。

# 市政に対する

# 一般質問

今定例会では、14人の議員が2月20日、21日、22日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

**一般質問**とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

## 四本奈緒美議員

- AYA世代がん患者への在宅療養支援について
- 県道惣新田幸手線バイパス道路事業に伴う幸手市の未来像について

## 松田雅代議員

- 年末年始の医療体制、新型コロナウイルス感染症対応体制について
- 職員の最高のパフォーマンスを引き出す職場環境について
- 第2期「まち・ひと・しごと地方創生総合戦略」の成果について

## 藤沼 貢議員

- 人口減少問題について
- 幸手駅西口のまちづくりについて

## 坂本達夫議員

- 本庁舎の建て替え方針について
- 市役所入口交差点について
- 防災行政無線「家に帰りましょう」の放送について
- 農業集落排水事業特別会計について
- 中5丁目小公園付近の浸水対策について

## 小林英雄議員

- 都市再生機構の団地再生事業について

## 本田謡子議員

- いじめ問題について
- 防災について

## 青木 章議員

- 天神の湯等の対応について
- 市長の通勤手当支給について
- 市長公約について

## 小河原浩和議員

- 吉田幼稚園の跡地利用懇談会の開催により、今後の市の方針や市長の考え方を伺う
- 駅ピアノの準備状況を伺う

- 2018年12月「3市3町における広域連携による結婚支援に関する協定」が締結されたが、現状と今後の方針を伺う

## 小林啓子議員

- 幸手市の防災対策について
- 健康寿命について
- 幸手市の児童生徒の読書推進について

## 海老沼隆夫議員

- アライグマ被害対策について
- 幸手市の人口減少防止対策等について
- 危険な県道・市道について

## 大平泰二議員

- 桜泉園ゴミ焼却施設解体問題
- 新庁舎建設問題
- 水道水汚濁問題
- 治水対策
- 神扇地区ゴミ屋敷問題
- 駅西口土地区画整理関連

## 木村治夫議員

- 幸手駅東・西口に指定喫煙所の設置について
- まちづくりについて
- 公園整備について

## 枝久保喜八郎議員

- カーボンニュートラルについて
- 幸手市強靱化防災対策について
- 人口減少防止対策と財政・予算の健全な構築について
- 教育問題について

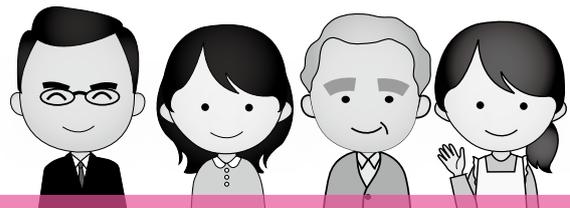
## 武藤壽男議員

- 行政課題の進捗状況と財政状況について以下市長の見解を伺います
- 市の一般会計から負担すべき各会計、各事業に対する財政支出動向について
- 令和5年度予算の各種計画に対する進捗状況と対応について
- 今後の市政運営について

## 3月定例会

傍 聴 者		
31の方が傍聴されました。		
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継 (ライブ及び録画)を行っております。		
1月 42件	2月 2,031件	3月 579件
の方が視聴されました。		

## 議会を傍聴しませんか



議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ（インターネット映像配信システム）でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 3月定例会の会議録は6月上旬頃公開予定です。

県道惣新田幸手線バイパスに「道の駅」を



四本奈緒美議員

**Q** 県道惣新田幸手線バイパスの整備事業が本格的に開始された。

県道惣新田幸手線バイパスは国道4号バイパスに接続し、外環道からの東埼玉道路の建設も進んでおり、将来的には幸手インターへの車輛の流れが大きく変化すると予想される。幸手市、埼玉県の東の玄関口

として、選ばれるまちとしての将来を見据えた幸手市の魅力を発信し、賑やかに人が集まる「道の駅」の設置が必要と考えるが市の見解を伺う。

**A** 県道惣新田幸手線バイパスは全線の道路整備までに長期間を要すると見込まれる。そのため、現段階では具体的な周辺整備の予定等はないが、総合振興計画の土地利用構想については、事業の進捗状況に合

わせて、時点修正を検討していく。国土交通省では、「道の駅」は第3ステージの「地方創生・観光を加速する拠点」と位置づけられており、既存の農産物直売所とのバランスにも留意したうえで、中長期的な観点から研究していきたいと考えている。

(総合政策部長)

小さな改善を市民の安心に



松田雅代議員

**Q** 医療・感染症対策は国・県の所掌であり、年末年始も多くの医療機関のご協力で体制が図られていた。ところが年始になり複数の市民が発熱外来やPCR検査の受診に困難していたことを知った。市は把握しているか。

新型コロナウイルス感染症は5月に類型変更となるが、改め

て、今年年末年始体制で市民が困難した点等を検証し県等に伝えると共に、市広報においては「県指定診療・検査機関検索システム」の見やすい掲示など、改善を提案するがいかがか。

**A** 当市においても、市民の方から、年末年始期間に発熱外来の受診を断られたという意見がいくつか寄せられた。感染症の医療体制については、国・県が計画し策定しているも

のだが、市でその計画にしっかりと応え、できる範囲で積極的に協力していく。年末年始期間等に、市民の方がこの医療機関で診療できるかすぐにわかるよう、広報・ホームページ等で周知の徹底をしていきたい。

(健康福祉部長)

人口減少問題について



藤沼 貢議員

**Q** 昨年1月から12月までの人口動態で多い1月に51人、少ない月で5月マイナス6人で1年の減少数は計317人で推移した。その要因は出生数を死亡数が上まわっての要因である。この減少は未来の社会構造を形成することが極めて深刻な問題である。よってこの現状を乖離すべく各種政策を講じ

るべきと思う。内部の子育てに係る係でチームを編成し人口減少をくいとめるべきと思考するがいかがか伺う。

**A** 人口減少克服に向けて、今後引き続き「第2期幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた各種施策を、

から「子ども家庭センター」を設置する予定である。組織作りにおいては、人口減少の視点から、社会情勢に沿った柔軟な組織のあり方を検討して、より高い住民サービスの提供ができるよう考えてまいりたい。

(総合政策部長)

また、当市においては、子ども支援に関する相談窓口の強化、一体化を図るため、令和6年度

市長は、庁舎建設だけでなく、既存建物の利用も検討項目に加えるべきである。また、本庁舎をどうするかの方針、費用、財源等を市民に説明すべきである。

本庁舎の建替え方針に注文する



坂本達夫議員

**Q** 市役所本庁舎は耐震性に問題があり、市長は本庁舎の建替えを検討している。

私は本庁舎の建替えではなく、その機能をウエルス幸手など既存の建物に移転させるべきと訴えた。その理由は、市には庁舎を建設する財政的余裕はないし、新たに借金をすれば、後の世代の負担となる。

**A** 令和5年度の新庁舎建設基本構想策定の過程において、建設に関する基本的な考え方、機能、適正規模、位置、整備の進め方などを検討し、それに応じた概算スケジュールや概算事業費のほか、既存建物の

利用なども含めて、整理、検証を行っていく。

これらは、基本構想の素案としてまとめ、市民の皆様にお示しし、パブリックコメントによりご意見をいただく予定である。

(市長・総合政策部長)

幸手団地6街区の団地再生事業の進捗は



小林英雄議員

**Q** UR都市機構の幸手団地6街区の団地再生事業が、地域の価値を高める魅力的な街づくりの機会となると考え、令和3年6月議会において質問

した。子育て、医療、福祉等の各方面において、熟考を重ねたうえで、総合病院、保育所等既存の周辺施設、駅近等の条件を生かした、教育関連施設、高齢

者支援・子育て支援施設の検討を提案した。この意見、提案を参考にして、協議を進めていきたいとの答弁をいただいたが、その後の進捗状況を伺う。

**A** 現在、UR都市機構が、良好な街づくりの実現および団地全体の魅力向上等を図る団地再生事業を進めている。

幸手団地6街区の団地再生事業における事業敷地の活用については、まだ、はっきりとした

見通しが立っていない旨、UR都市機構から令和4年12月に報告を受けている。今後においても引き続き、地域の活性化に繋がるような活用をしていただけるよう、UR都市機構との協議を進めてまいりたいと考えている。

(総合政策部長)

この4年間の防災関連質問は活かされたか



本田謡子議員

**Q** 令和元年6月議会から4年間、毎回のよう

に、防災についての一般質問を続けた。積み木のように地道な作業を要する「防災」の進捗状況は、私と市民生活部危機管理防災課職員等の足跡であると感じる。今回総まとめとして、①避難場所・避難所の設営・運営等の協力 ②広域避難の手法や場所等

③全職員の防災ヘルメット一部ではあるが、この3つの進捗状況を伺う。

**A** ①避難場所、避難所の設営・運営等は、地域の協力が不可欠なので、ご協力いただける地域から協議を進めていきたいと考えている。

②広域避難の手法や場所等は、現在決まっていないので、今後どのように進めるべきか検討していきたいと考えている。

③全職員に対する防災ヘルメット貸与は、これまで災害対策本部役員や水害対策班に属している職員の貸与まで完了しているので、引き続き職員へ貸与を進めていきたいと考えている。

(市民生活部長)

市長の通勤手当支給問題



青木 章議員

Q

令和2年12月よりウエルス幸手内「天神の湯」が、休館しています。休館中に約1千万円を使い修繕しています。多額の税金を無駄にして、一度も開館せずに閉館しようとしています。（全力で阻止中）老人福祉センターの浴室は、令和2年2月に廃止をし、天神の湯利用を促しています。ピーク時年間9万7千人超の利用があり、災害時活用も出来

A

特別職の通勤手当の支給については、勤務のための実費弁償的な必要経費であること、将来における人材の確保の観点、そして近隣市でも支給している状況があることなどの理由から議案を提出しました。

(市長)

しかしながら、諸般の事情から議案を撤回させていただいたものです。今後、議案を提出する際は、十分な準備と熟慮を重ねて臨むことで、提案者としての職責を全うしてまいります。

駅ピアノの常設を望む



小河原浩和議員

Q

旧吉田幼稚園に残された5台のピアノの利活用として、駅の通路に設置する「駅ピアノ」を提案し、幸手桜まつりの期間に試験的に設置が決定された。市民文化の向上や魅力ある街作りのため、「駅ピアノ」の常設を提案するがいかがか。

A

幸手駅東西自由通路は市道として認定されていることから、ピアノ設置について関係部署等との調整を進めている。先の議会でも答弁したが、幸手桜まつり期間中に、旧吉田幼稚園で使われていたピアノを、幸手駅東西自由通路へ試験的に設置する予定である。その上で課題等を精査し、常設について検討したいので、ご理解をいただきたい。



(総合政策部長)

幸手市の児童生徒の読書推進は



小林啓子議員

**Q**

AI・デジタル時代だからこそ、児童生徒が読書に親しむことが大事と考える。今日まで「ブックスタート」「セカンドブックスタート」事業の提案推進を行ってきた。現在の児童生徒の読書活動について伺う。

**A**

各校の図書館協力員と教職員が連携し、①学校図書室等での貸し出し、②学習内容と関連した本の活用、③「朝読書」の取組、④ボランティア等による読み聞かせ、⑤「家読」（家族読書）等の読書活動を行っている。読書活動は、言葉・感性・表現力・想像力等、人生をより深く生きるための力を身に付けていく上で欠

育長に伺う。

くことができないうものと捉えており、今後一層、子どもの読書活動を豊かにすることで、読書習慣の形成や読書意欲向上を目指していく。

(教育長)



幸手市の予算は、優先して幸手市民の為に！



海老沼隆夫議員

**Q**

幸手市は、幸手駅建設および駅西口開発に多額の予算を費やし続け、今後も多額の支出を計画している訳ですが、一部企業が利益を上積みする駅西口開発よりも先に、今困難を抱えている市民の生活を守ることに、幸手市の市民が幸手市に住み続けたいと思えるため、幸手市で育った若者達が幸手市

**A**

で暮らし続けて行きたいと思えるようになるために、給食費の無償化や18歳までの医療費の完全補助・支援を実施すべきと考えるが、市のお考えを伺う。

現在、小中学校での給食費補助制度については、保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援を推進するため、市内の小中学校等に在籍している2人目、3人目の児童・生徒の学校給食費を補助している。また、子ども医療費については、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、通院・入院ともに、中学校修了までの子どもを対象に支給している。

今後は、財源の確保、他の自治体の動向等を踏まえ、検討してまいりたいと考えている。

(総合政策部長)

神扇地区ゴミ屋敷問題



大平泰二議員

**Q**

防火・防虫対策についてはどのような対策を講じるか。また法的手段である「特定空き家」に指定する考えの有無について市長に伺う。

**A**

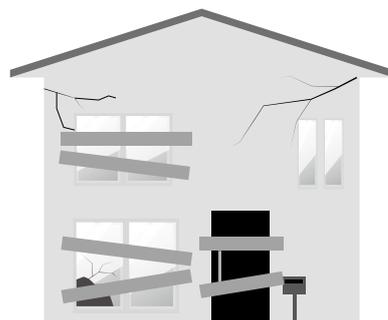
最良の防火・防虫対策は、廃棄物を持ち込んだ行為者による廃棄物の搬出および家屋等の管理者による除草作業であると考えている。

市としては、引き続き行為者に働きかけ、廃棄物の搬出等に努めていく。

また、行為者が当該家屋等の現状について改善の意思をもっていることを確認できたので、現段階では、空家等対策の推進に関する特別措置法の「特定空

家」の認定には至らないと理解している。

(市長)



幸手駅東・西口に指定喫煙所の設置を



木村治夫議員

**Q**

(1)市長へ喫煙ブース設置要望書等が提出されているが、その取扱い、庁議検討したのか、その後の対応、また、進捗について伺う。(2)幸手市路上喫煙防止条例を制定し、駅東西口周辺を路上喫煙禁止区域に指定し、指定喫煙所の設置をすることの市の見解を伺う。(3)たばこを吸う人、吸わない人、双

**A**

方が互いに快適に過ごせる街の実現に向けて、喫煙マナーの向上、分煙環境の整備等、市の責務であると考え、市の駅前指定喫煙所がなぜ設置できないのか市長に伺う。

市民生活部、健康福祉部、建設経済部で協議したところ、駅前広場には煙の影響が及ばない場所が見当たらないことや、喫煙や受動喫煙が健康へ及ぼす影響について啓発し

ている市の方針と整合しないことから、喫煙所の設置は困難との結論に至った。

現在のところ、路上喫煙防止条例の制定は考えていないが、駅前広場の人出の増加や喫煙者数、ポイ捨ての状況などを勘案し、規制の必要性が高くなるようであれば、改めて考えたい。

(市長、副市長、市民生活部長)

スマホ依存症問題について



枝久保喜八郎議員

**Q**

今、スマホに時間をかけ、スマホに操られる現象が小中学生に多々見られます。ゲーム依存は、課金が繰り返されることで多額な請求が親の元に届くケースもあり、ラインや位置情報アプリでは会ったことのない人と接点を持つことで子どもたちが危険な領域に入ることが問題視されています。今や

**A**

スマホは犯罪ツールの一面を持つという認識が必要かと思いますが、持たせないわけにもいかない状況が進む中で、学校としても何らかの指導方針を示す必要があるのでは。

現在、スマホ利用が低年齢化しており、ネット依存の疑いがある子どもも増加傾向にあります。そのため、児童生徒に、スマホ等の使用方法を含めた情報活用能力を育成し

ていく必要があると考えております。

そこで本市では、学校と連携し、制限・禁止事項を子どもに課す管理的な指導から、デジタル社会でどう生きていくのか主体的に考えられる資質・能力を育成する教育（デジタル・シテイズンシップ教育）に移行できるように、推進を図っています。

（教育長）

山積する行政課題と確かな事業資金計画



武藤壽男議員

**Q**

本市は、生産年齢人口の減少と言う財政状況の厳しい中で、少子化に伴う小中学校の統合再配置、市役所を含む公共施設の維持管理、桜泉園等の環境施設の整備費、幸手消防署の改修建設費、上下水道、橋梁、道路、水路等のインフラ施設の維持整備管理費等の財政需要が多岐多様に亘っております。

**A**

こうした中で、事業に優先順位をつけ、計画的に実施するには、財源の見通しを立て、事業計画と資金計画を一体とした実現性のある計画が必要だと思います。

当市には、喫緊の行政課題である人口減少対策、公共施設の老朽化・長寿命化対策、防災・減災対策など、多岐に渡る課題が山積しています。

このため、毎年度、幸手市総合振興計画実施計画により、今後3年度分の事業・資金計画を立て、事業の位置づけや優先順位、他の計画との整合性を勘案し、PDCAサイクルで見直しを行い、事業を実施しています。

今後も引き続き、総合振興計画実施計画に基づき、計画的な財政運営を行ってまいります。

（総合政策部長）

# 令和5年3月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 幸手市政クラブ…幸 自民党市議団…自 新政会…政 新緑…緑 日本共産党…共 (○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席)

(市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
議案第1号	幸手市職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第2号	幸手市庁舎建設審議会条例	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	総務	継続審査
議案第3号	幸手市犯罪被害者等支援条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第4号	幸手市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第5号	幸手市保健福祉総合センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	×	○	×	○	○	—	×	×	×	○	○	○	×	×	×	文教厚生	賛成少数否決
議案第6号	幸手市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第7号	幸手市児童福祉審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第8号	幸手市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第9号	幸手市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第10号	幸手市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第11号	幸手市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第12号	令和4年度幸手市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成全員可決
議案第13号	令和4年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第14号	令和4年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第15号	令和4年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第16号	令和4年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	建設経済	賛成多数可決
議案第17号	令和5年度幸手市一般会計予算	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	総務 文教厚生 建設経済	賛成多数可決
議案第18号	令和5年度幸手市国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第19号	令和5年度幸手市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第20号	令和5年度幸手市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第21号	令和5年度幸手市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第22号	令和5年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×	×	建設経済	賛成多数可決
議案第23号	令和5年度幸手市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第24号	令和5年度幸手市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員可決
議案第25号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第26号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第27号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第28号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第29号	令和5年度幸手市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意

(議員提出議案)

決議案第1号	木村治夫議員の議員辞職勧告決議							—									退	賛成多数可決 (無記名投票)
会議案第1号	幸手市議会の個人情報の保護に関する条例施行規則	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決

議会広報編集委員

委員長 宮 杉 勝 男  
副委員長 小 林 啓 子  
委員 四 本 奈 緒 美  
委員 坂 本 達 夫  
委員 海老沼 隆 夫  
委員 本 田 謡 子  
委員 小 河 原 浩 和  
委員 松 田 雅 代  
委員 木 村 治 夫

## 編集後記

新年度に入り、早一か月が過ぎました。  
現在、幸手市では、市庁舎建て替えや駅西口開発、道路整備等のインフラ整備など、様々な課題に取り組まなければなりません。幸手市議会でも、引き続き、市政発展のために全力で取り組み、議員一丸となって、開かれた議会運営を目指してまいります。